

食肉の生食等に関する実態調査 報告書

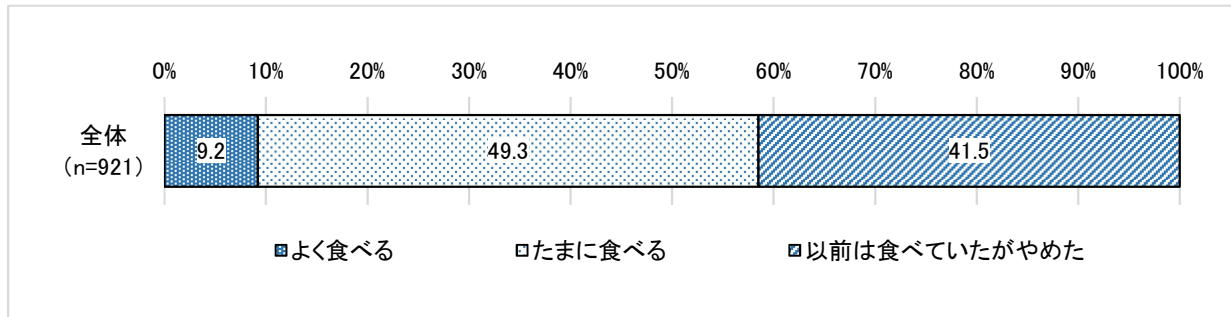
2 食肉の生食等の実態

(1) 生食等の食肉料理の喫食状況

ア 生や生に近い状態

生や生に近い状態で食べる食肉料理の喫食状況は、「よく食べる」が9.2%、「たまに食べる」が49.3%、「以前は食べていたがやめた」が41.5%であった。

図表5. 喫食状況（生）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「よく食べる」では「20代」が2割を超えており、特に「男性20代」が22.7%と、全体(9.2%)を大きく上回った。「以前は食べていたがやめた」では「女性」(46.0%)が「男性」(38.4%)よりも高く、特に「女性30代」が52.7%、「女性50代」が52.1%と、いずれも全体(41.5%)を大きく上回った。

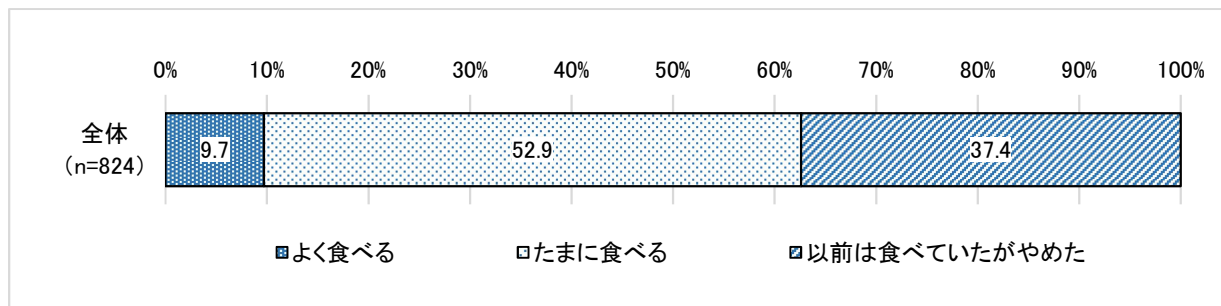
図表6. 【性別・年代別】 喫食状況（生） (%)

		n	よく食べる	たまに食べる	が以前は食べていた
全体		921	9.2	49.3	41.5
性別	男性	547	10.1	51.6	38.4
	女性	374	8.0	46.0	46.0
年代別	20代	157	20.4	54.8	24.8
	30代	187	9.1	51.9	39.0
	40代	213	6.6	48.4	45.1
	50代	211	6.2	46.0	47.9
	60代	153	5.9	46.4	47.7
性別年代別	男性20代	88	22.7	52.3	25.0
	男性30代	96	11.5	62.5	26.0
	男性40代	118	7.6	50.8	41.5
	男性50代	138	6.5	47.8	45.7
	男性60代	107	5.6	46.7	47.7
	女性20代	69	17.4	58.0	24.6
	女性30代	91	6.6	40.7	52.7
	女性40代	95	5.3	45.3	49.5
	女性50代	73	5.5	42.5	52.1
	女性60代	46	6.5	45.7	47.8

イ 加熱不十分（半生）な状態

加熱不十分（半生）な状態で食べる食肉料理の喫食状況は、「よく食べる」が9.7%、「たまに食べる」が52.9%、「以前は食べていたがやめた」が37.4%であった。

図表7. 喫食状況（半生）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「以前は食べていたがやめた」では「女性」(40.9%)が「男性」(34.9%)よりも高く、特に「女性40代」が48.1%と、全体(37.4%)を大きく上回った。「たまに食べる」では「男性30代」が68.6%と全体(52.9%)を大きく上回り、「女性60代」は42.2%と全体を大きく下回った。

図表8. 【性別・年代別】 喫食状況（半生） (%)

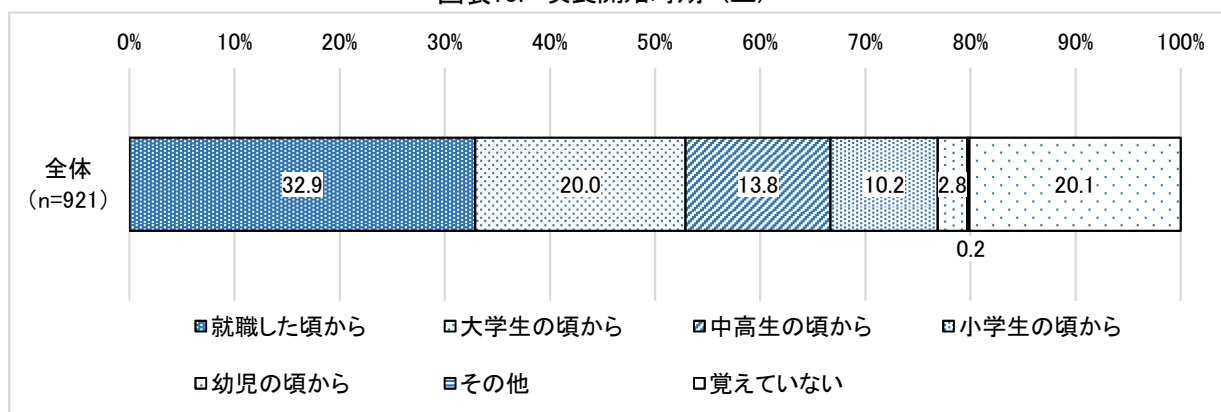
		n	よく食べる	たまに食べる	が以前は食べていた
全体		824	9.7	52.9	37.4
性別	男性	484	10.1	55.0	34.9
	女性	340	9.1	50.0	40.9
年代別	20代	145	16.6	57.2	26.2
	30代	171	8.8	59.6	31.6
	40代	184	7.1	49.5	43.5
	50代	184	9.8	51.6	38.6
	60代	140	7.1	46.4	46.4
性別年代別	男性20代	75	17.3	54.7	28.0
	男性30代	86	10.5	68.6	20.9
	男性40代	103	9.7	50.5	39.8
	男性50代	125	9.6	54.4	36.0
	男性60代	95	5.3	48.4	46.3
	女性20代	70	15.7	60.0	24.3
	女性30代	85	7.1	50.6	42.4
	女性40代	81	3.7	48.1	48.1
	女性50代	59	10.2	45.8	44.1
	女性60代	45	11.1	42.2	46.7

(3) 生食等の食肉料理の喫食開始時期

ア 生や生に近い状態

いつから生や生に近い状態で食べる食肉料理を食べ始めたかは、「就職した頃から」が32.9%、「大学生の頃から」が20.0%、「中高生の頃から」が13.8%、「小学生の頃から」が10.2%、「幼児の頃から」が2.8%、「その他」が0.2%であった。

図表18. 喫食開始時期（生）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「就職した頃から」では年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、「男性50代」(43.5%)、「男性60代」(45.8%)、「女性60代」(45.7%)が全体(32.9%)を大きく上回った。また、「男性20代」(17.0%)、「女性20代」(14.5%)、「女性30代」(17.6%)が全体を大きく下回った。「大学生の頃から」では「女性20代」が30.4%と全体(20.0%)を大きく上回り、「女性60代」が6.5%と全体を大きく下回った。

図表19. 【性別・年代別】 喫食開始時期(生) (%)

	n	就職した頃から	大学生の頃から	中高生の頃から	小学生の頃から	幼児の頃から	その他	覚えていない
全体	921	32.9	20.0	13.8	10.2	2.8	0.2	20.1
性別								
男性	547	34.9	20.7	15.4	9.3	2.4	0.2	17.2
女性	374	29.9	19.0	11.5	11.5	3.5	0.3	24.3
年代別								
20代	157	15.9	28.0	22.9	11.5	4.5	-	17.2
30代	187	21.4	27.3	17.1	13.9	0.5	0.5	19.3
40代	213	38.5	16.4	10.8	9.4	5.6	-	19.2
50代	211	40.8	13.3	12.3	9.5	1.4	-	22.7
60代	153	45.8	17.0	6.5	6.5	2.0	0.7	21.6
性別年代別								
男性20代	88	17.0	26.1	22.7	12.5	2.3	-	19.3
男性30代	96	25.0	27.1	16.7	13.5	1.0	1.0	15.6
男性40代	118	36.4	18.6	16.1	8.5	5.1	-	15.3
男性50代	138	43.5	13.8	15.2	8.0	2.2	-	17.4
男性60代	107	45.8	21.5	7.5	5.6	0.9	-	18.7
女性20代	69	14.5	30.4	23.2	10.1	7.2	-	14.5
女性30代	91	17.6	27.5	17.6	14.3	-	-	23.1
女性40代	95	41.1	13.7	4.2	10.5	6.3	-	24.2
女性50代	73	35.6	12.3	6.8	12.3	-	-	32.9
女性60代	46	45.7	6.5	4.3	8.7	4.3	2.2	28.3

【喫食状況別】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「小学生の頃から」が23.5%と、全体(10.2%)を大きく上回った。また、「就職した頃から」が22.4%と、全体(32.9%)を大きく下回った。

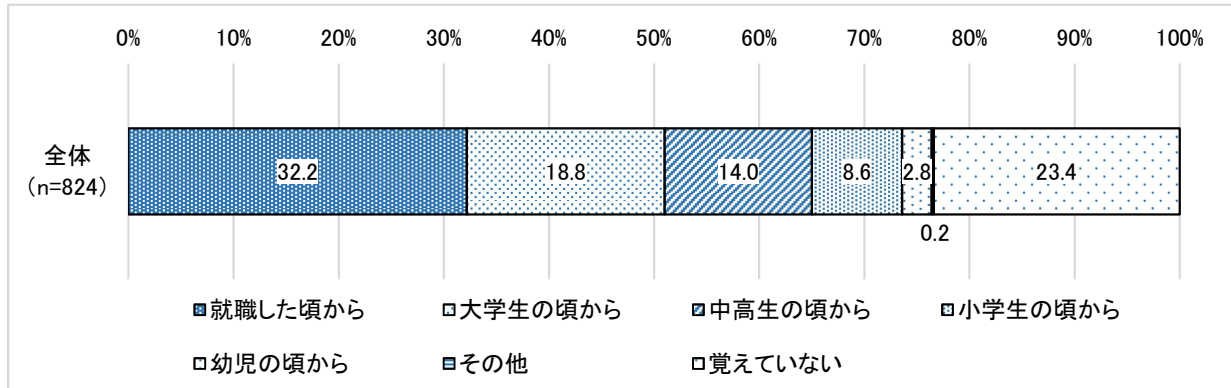
図表20. 【喫食状況別】 喫食開始時期(生) (%)

	n	就職した頃から	大学生の頃から	中高生の頃から	小学生の頃から	幼児の頃から	その他	覚えていない
全体	921	32.9	20.0	13.8	10.2	2.8	0.2	20.1
よく食べる	85	22.4	12.9	16.5	23.5	3.5	-	21.2
たまに食べる	454	30.6	20.5	14.3	10.6	3.5	0.2	20.3
以前は食べていたがやめた	382	38.0	20.9	12.6	6.8	1.8	0.3	19.6

イ 加熱不十分（半生）な状態

いつから加熱不十分（半生）な状態で食べる食肉料理を食べ始めたかは、「就職した頃から」が32.2%、「大学生の頃から」が18.8%、「中高生の頃から」が14.0%、「小学生の頃から」が8.6%、「幼児の頃から」が2.8%、「その他」が0.2%であった。

図表21. 喫食開始時期（半生）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「就職した頃から」では年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、「20代」が男女ともに全体（32.2%）を大きく下回り、「60代」が男女ともに全体を大きく上回った。「大学生の頃から」では「20代」、「30代」が高い傾向にあり、「男性30代」が30.2%と、全体（18.8%）を大きく上回った。「中高生の頃から」では「20代」が他の年代に比べて高く、男女ともに2割を超えた。

図表22. 【性別・年代別】 喫食開始時期（半生）（%）

	n	就職した頃から	大学生の頃から	中高生の頃から	小学生の頃から	幼児の頃から	その他	覚えていない
全体	824	32.2	18.8	14.0	8.6	2.8	0.2	23.4
性別								
男性	484	33.9	20.0	15.1	8.3	3.1	-	19.6
女性	340	29.7	17.1	12.4	9.1	2.4	0.6	28.8
年代別								
20代	145	13.1	25.5	24.1	10.3	4.8	-	22.1
30代	171	22.8	26.9	12.3	10.5	2.3	-	25.1
40代	184	37.0	13.0	13.0	10.3	3.3	-	23.4
50代	184	40.8	15.2	12.5	8.2	1.6	-	21.7
60代	140	45.7	14.3	8.6	2.9	2.1	1.4	25.0
性別年代別								
男性20代	75	14.7	22.7	26.7	12.0	2.7	-	21.3
男性30代	86	26.7	30.2	11.6	10.5	2.3	-	18.6
男性40代	103	31.1	16.5	18.4	9.7	5.8	-	18.4
男性50代	125	44.8	16.8	12.0	6.4	2.4	-	17.6
男性60代	95	44.2	16.8	9.5	4.2	2.1	-	23.2
女性20代	70	11.4	28.6	21.4	8.6	7.1	-	22.9
女性30代	85	18.8	23.5	12.9	10.6	2.4	-	31.8
女性40代	81	44.4	8.6	6.2	11.1	-	-	29.6
女性50代	59	32.2	11.9	13.6	11.9	-	-	30.5
女性60代	45	48.9	8.9	6.7	-	2.2	4.4	28.9

【喫食状況別】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「中高生の頃から」、「小学生の頃から」、「幼児の頃から」が全体を上回った。また、「就職した頃から」、「大学生の頃から」が全体を下回った。

図表23. 【喫食状況別】 喫食開始時期（半生）（%）

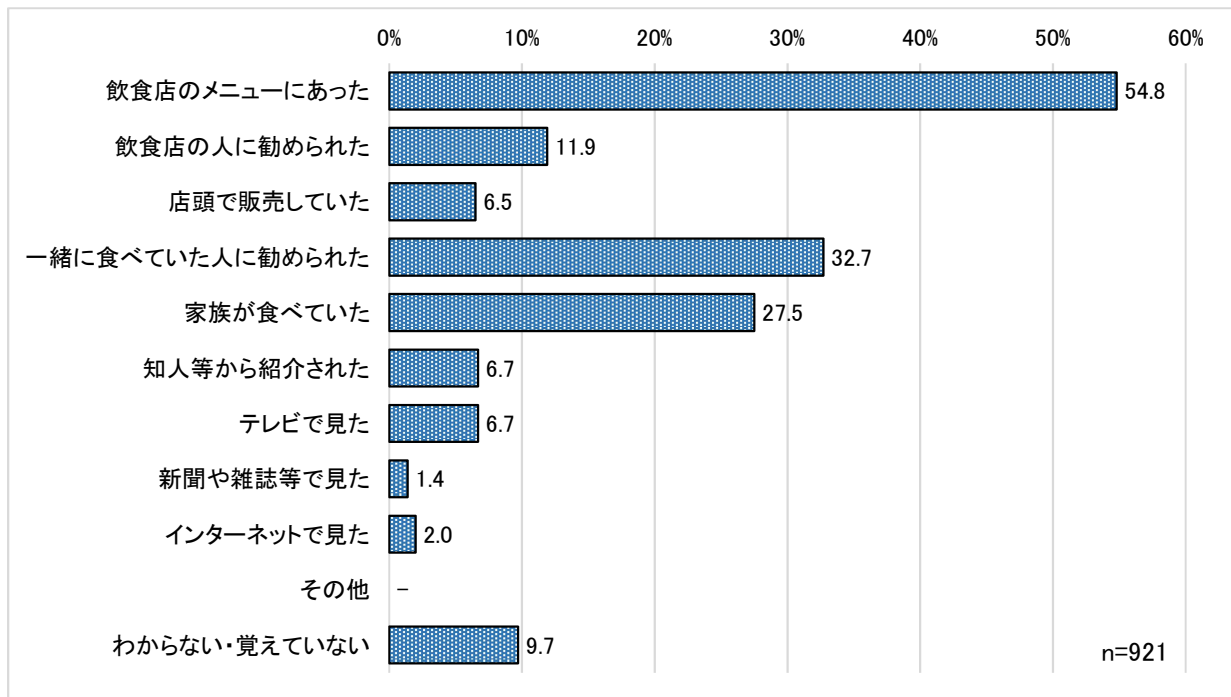
	n	就職した頃から	大学生の頃から	中高生の頃から	小学生の頃から	幼児の頃から	その他	覚えていない
全体	824	32.2	18.8	14.0	8.6	2.8	0.2	23.4
よく食べる	80	22.5	11.3	20.0	11.3	5.0	-	30.0
たまに食べる	436	31.7	22.2	13.1	9.9	3.0	0.5	19.7
以前は食べていたがやめた	308	35.4	15.9	13.6	6.2	1.9	-	26.9

(4) 生食等の食肉料理の喫食のきっかけ

ア 生や生に近い状態

生や生に近い状態で食べる食肉料理を初めて食べたきっかけは、「飲食店のメニューにあった」が54.8%と最も高く、次いで「一緒に食べていた人に勧められた」が32.7%、「家族が食べていた」が27.5%、「飲食店の人に勧められた」が11.9%であった。

図表24. 喫食のきっかけ（生）（複数回答）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「飲食店のメニューにあった」ではいずれも大きな差異はみられなかったが、「女性60代」が41.3%と、全体(54.8%)を大きく下回った。「一緒に食べていた人に勧められた」では「男性」(30.0%)が「女性」(36.6%)よりも低く、特に「男性20代」が17.0%と、全体(32.7%)を大きく下回った。「家族が食べていた」では「男性」(25.0%)が「女性」(31.0%)よりも低く、特に「男性60代」が16.8%と、全体(27.5%)を大きく下回った。「飲食店の人に勧められた」では「男性」(14.8%)が「女性」(7.8%)よりも高く、特に「男性30代」が21.9%と、全体(11.9%)を大きく上回った。

図表25. 【性別・年代別】喫食のきっかけ(生) (複数回答)(%)

	n	飲食店のメニューにあった	飲食店の人に勧められた	店頭で販売していた	一緒に食べていた人に勧められた	家族が食べていた	知人等から紹介された	テレビで見た	新聞や雑誌等で見た	インターネットで見た	わからない・覚えていない	
全体	921	54.8	11.9	6.5	32.7	27.5	6.7	6.7	1.4	2.0	9.7	
性別	男性	547	54.5	14.8	6.9	30.0	25.0	7.9	8.0	1.8	2.6	10.4
	女性	374	55.3	7.8	5.9	36.6	31.0	5.1	4.8	0.8	1.1	8.6
年代別	20代	157	52.9	15.9	14.6	24.8	31.2	8.3	8.3	3.8	5.1	5.7
	30代	187	50.8	13.9	9.1	33.7	27.3	5.3	7.0	1.1	1.6	13.4
	40代	213	59.2	7.0	5.6	31.5	31.0	7.0	6.1	0.5	2.3	10.8
	50代	211	55.9	13.7	2.4	35.1	25.6	6.6	6.6	0.5	0.5	9.0
	60代	153	54.2	9.8	2.0	37.9	21.6	6.5	5.9	2.0	0.7	8.5
性別年代別	男性20代	88	48.9	17.0	20.5	17.0	30.7	10.2	10.2	4.5	5.7	8.0
	男性30代	96	49.0	21.9	8.3	33.3	28.1	5.2	9.4	2.1	2.1	13.5
	男性40代	118	57.6	9.3	5.1	27.1	29.7	9.3	9.3	0.8	4.2	13.6
	男性50代	138	55.1	15.2	2.2	33.3	21.7	6.5	6.5	0.7	0.7	8.7
	男性60代	107	59.8	12.1	2.8	36.4	16.8	8.4	5.6	1.9	0.9	8.4
	女性20代	69	58.0	14.5	7.2	34.8	31.9	5.8	5.8	2.9	4.3	2.9
	女性30代	91	52.7	5.5	9.9	34.1	26.4	5.5	4.4	-	1.1	13.2
	女性40代	95	61.1	4.2	6.3	36.8	32.6	4.2	2.1	-	-	7.4
女性50代	73	57.5	11.0	2.7	38.4	32.9	6.8	6.8	-	-	9.6	
女性60代	46	41.3	4.3	-	41.3	32.6	2.2	6.5	2.2	-	8.7	

【喫食状況別】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「家族が食べていた」が41.2%と、全体（27.5%）を大きく上回った。

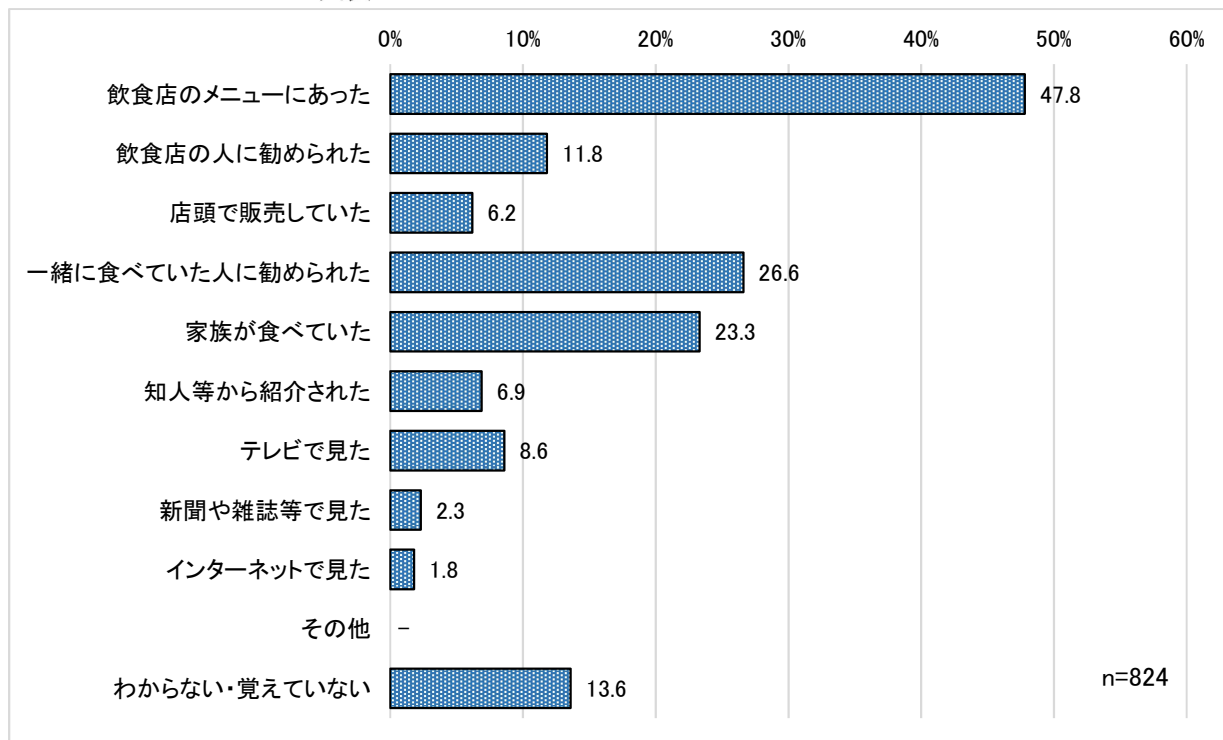
図表26. 【喫食状況別】 喫食のきっかけ（生）（複数回答）（%）

	n	飲食店のメニューにあった	飲食店の人に勧められた	店頭で販売していた	一緒に食べていた人に勧められた	家族が食べていた	知人等から紹介された	テレビで見た	新聞や雑誌等で見た	インターネットで見た	わからない・覚えていない
全体	921	54.8	11.9	6.5	32.7	27.5	6.7	6.7	1.4	2.0	9.7
よく食べる	85	48.2	21.2	14.1	32.9	41.2	7.1	7.1	3.5	4.7	5.9
たまに食べる	454	55.3	10.6	6.8	30.0	28.6	5.1	6.2	1.5	2.2	12.3
以前は食べていたがやめた	382	55.8	11.5	4.5	35.9	23.0	8.6	7.3	0.8	1.0	7.3

イ 加熱不十分（半生）な状態

加熱不十分（半生）な状態で食べる食肉料理を初めて食べたきっかけは、「飲食店のメニューにあった」が47.8%と最も高く、次いで「一緒に食べていた人に勧められた」が26.6%、「家族が食べていた」が23.3%、「飲食店の人に勧められた」が11.8%であった。

図表27. 喫食のきっかけ（半生）（複数回答）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「飲食店のメニューにあった」では男女の大きな差異はみられなかったが、「男性30代」が37.2%、「女性60代」が35.6%と、全体（47.8%）を大きく下回った。「一緒に食べていた人に勧められた」では男女の大きな差異はみられなかったが、年代別にみると「60代」が3割を超えており、特に「女性60代」が42.2%と、全体（26.6%）を大きく上回った。

図表28. 【性別・年代別】 喫食のきっかけ（半生）（複数回答）（%）

		n	飲食店のメニューにあった	飲食店の人に勧められた	店頭で販売していた	一緒に食べていた人に勧められた	家族が食べていた	知人等から紹介された	テレビで見た	新聞や雑誌等で見た	インターネットで見た	わからない・覚えていない
全体		824	47.8	11.8	6.2	26.6	23.3	6.9	8.6	2.3	1.8	13.6
性別	男性	484	48.3	15.5	6.6	26.0	22.5	8.3	9.9	2.9	2.5	13.2
	女性	340	47.1	6.5	5.6	27.4	24.4	5.0	6.8	1.5	0.9	14.1
年代別	20代	145	46.9	13.8	9.7	22.1	25.5	8.3	11.0	4.8	4.8	9.0
	30代	171	42.7	9.4	9.4	29.2	25.7	7.0	7.6	1.8	1.8	17.5
	40代	184	50.5	8.2	5.4	23.4	29.3	7.6	6.0	1.6	1.6	15.8
	50代	184	50.5	14.7	3.8	25.5	19.6	4.3	9.2	1.6	1.1	13.0
	60代	140	47.9	13.6	2.9	33.6	15.0	7.9	10.0	2.1	-	11.4
性年代別	男性20代	75	41.3	20.0	13.3	25.3	25.3	9.3	12.0	6.7	5.3	10.7
	男性30代	86	37.2	12.8	9.3	30.2	27.9	8.1	10.5	2.3	3.5	17.4
	男性40代	103	50.5	11.7	6.8	18.4	33.0	10.7	8.7	2.9	2.9	16.5
	男性50代	125	54.4	16.8	2.4	27.2	15.2	4.0	8.8	1.6	1.6	10.4
	男性60代	95	53.7	16.8	4.2	29.5	13.7	10.5	10.5	2.1	-	11.6
	女性20代	70	52.9	7.1	5.7	18.6	25.7	7.1	10.0	2.9	4.3	7.1
	女性30代	85	48.2	5.9	9.4	28.2	23.5	5.9	4.7	1.2	-	17.6
	女性40代	81	50.6	3.7	3.7	29.6	24.7	3.7	2.5	-	-	14.8
	女性50代	59	42.4	10.2	6.8	22.0	28.8	5.1	10.2	1.7	-	18.6
	女性60代	45	35.6	6.7	-	42.2	17.8	2.2	8.9	2.2	-	11.1

【喫食状況別】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「飲食店のメニューにあった」が37.5%と、全体（47.8%）を大きく下回った。

図表29. 【喫食状況別】 喫食のきっかけ（半生）（複数回答）（%）

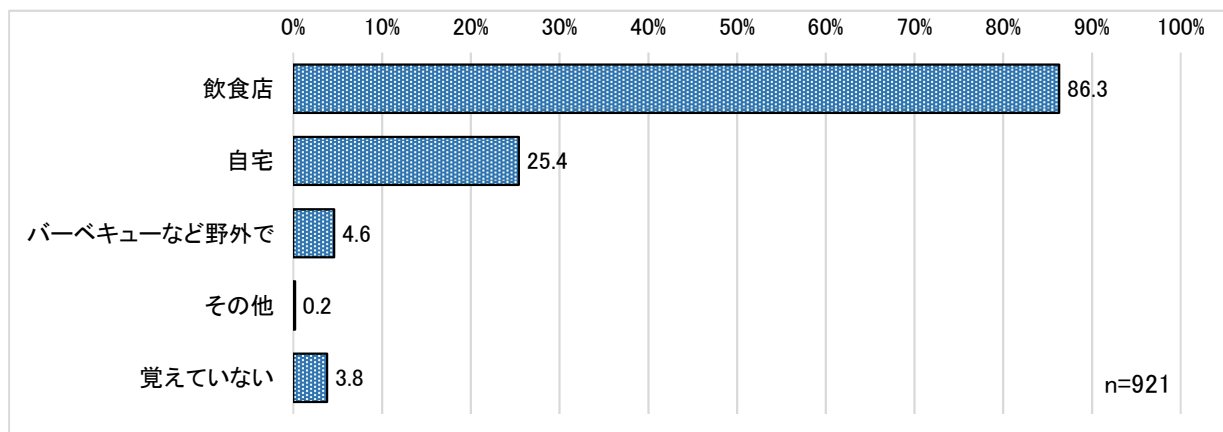
		n	飲食店のメニューにあった	飲食店の人に勧められた	店頭で販売していた	一緒に食べていた人に勧められた	家族が食べていた	知人等から紹介された	テレビで見た	新聞や雑誌等で見た	インターネットで見た	わからない・覚えていない
全体		824	47.8	11.8	6.2	26.6	23.3	6.9	8.6	2.3	1.8	13.6
よく食べる		80	37.5	16.3	7.5	22.5	28.7	10.0	10.0	8.8	2.5	13.8
たまに食べる		436	50.7	12.6	6.7	25.7	24.8	6.2	8.5	2.1	2.3	12.8
以前は食べていたがやめた		308	46.4	9.4	5.2	28.9	19.8	7.1	8.4	1.0	1.0	14.6

(5) 生食等の食肉料理の喫食場所

ア 生や生に近い状態

生や生に近い状態で食べる食肉料理を主にどこで食べるかは、「飲食店」が86.3%と最も高く、「自宅」が25.4%、「バーベキューなど野外で」が4.6%であった。

図表30. 喫食場所（生）（複数回答）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「飲食店」では年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、「50代」、「60代」が男女ともに90%を超えた。また、「男性20代」が70.5%と、全体（86.3%）を大きく下回った。「自宅」では年代が上がるにつれて低くなる傾向にあった。

図表31. 【性別・年代別】 喫食場所（生）（複数回答）（%）

		n	飲食店	自宅	野 外 で パ ー キ ュ ー な ど	そ の 他	覚 え て い な い
全体		921	86.3	25.4	4.6	0.2	3.8
性別	男性	547	85.0	28.0	5.9	0.4	4.0
	女性	374	88.2	21.7	2.7	-	3.5
年代別	20代	157	76.4	28.0	8.3	-	3.8
	30代	187	82.4	28.3	5.3	-	6.4
	40代	213	86.4	26.8	2.3	0.5	2.8
	50代	211	93.4	20.4	2.8	0.5	2.4
	60代	153	91.5	24.2	5.2	-	3.9
性 年 代 別	男性20代	88	70.5	30.7	10.2	-	5.7
	男性30代	96	78.1	31.3	7.3	-	8.3
	男性40代	118	84.7	34.7	4.2	0.8	2.5
	男性50代	138	94.2	21.0	3.6	0.7	0.7
	男性60代	107	91.6	24.3	5.6	-	4.7
	女性20代	69	84.1	24.6	5.8	-	1.4
	女性30代	91	86.8	25.3	3.3	-	4.4
	女性40代	95	88.4	16.8	-	-	3.2
	女性50代	73	91.8	19.2	1.4	-	5.5
	女性60代	46	91.3	23.9	4.3	-	2.2

【喫食状況別】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「自宅」が44.7%と、全体（25.4%）を大きく上回った。

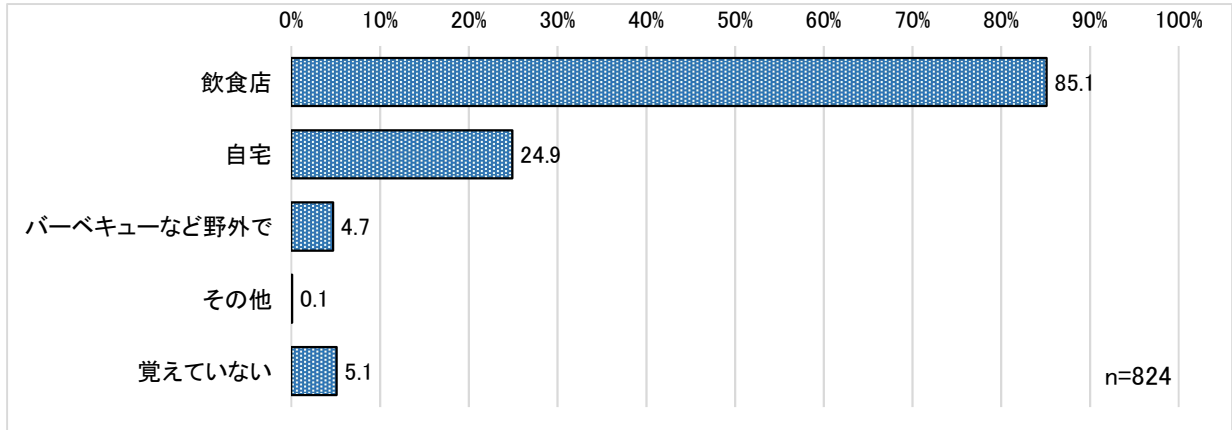
図表32. 【喫食状況別】 喫食場所（生）（複数回答）（%）

		n	飲食店	自宅	野 外 で パ ー キ ュ ー な ど	そ の 他	覚 え て い な い
全体		921	86.3	25.4	4.6	0.2	3.8
よく食べる		85	82.4	44.7	9.4	-	2.4
たまに食べる		454	84.1	30.0	4.6	0.2	5.1
以前は食べていたがやめた		382	89.8	15.7	3.4	0.3	2.6

イ 加熱不十分（半生）な状態

加熱不十分（半生）な状態で食べる食肉料理を主にどこで食べるかは、「飲食店」が85.1%と最も高く、「自宅」が24.9%、「バーベキューなど野外で」が4.7%であった。

図表33. 喫食場所（半生）（複数回答）



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「飲食店」では年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、「男性 20 代」が 69.3%と、全体（85.1%）を大きく下回った。「自宅」では「男性 40 代」が 36.9%と、全体（24.9%）を大きく上回った。

図表34. 【性別・年代別】 喫食場所（半生）（複数回答）（%）

		n	飲食店	自宅	野外で バーベキュー など	その他	覚えていない
全体		824	85.1	24.9	4.7	0.1	5.1
性別	男性	484	84.3	26.4	6.4	0.2	5.4
	女性	340	86.2	22.6	2.4	-	4.7
年代別	20代	145	73.8	24.8	9.0	-	5.5
	30代	171	81.3	26.9	5.3	-	8.2
	40代	184	87.0	29.3	3.3	-	4.3
	50代	184	90.2	23.9	3.3	0.5	3.3
	60代	140	92.1	17.9	3.6	-	4.3
性年代別	男性20代	75	69.3	24.0	12.0	-	6.7
	男性30代	86	77.9	27.9	8.1	-	9.3
	男性40代	103	84.5	36.9	5.8	-	5.8
	男性50代	125	92.0	24.8	4.8	0.8	1.6
	男性60代	95	91.6	17.9	3.2	-	5.3
	女性20代	70	78.6	25.7	5.7	-	4.3
	女性30代	85	84.7	25.9	2.4	-	7.1
	女性40代	81	90.1	19.8	-	-	2.5
	女性50代	59	86.4	22.0	-	-	6.8
	女性60代	45	93.3	17.8	4.4	-	2.2

【喫食状況別】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「自宅」が 38.8%と、全体（24.9%）を大きく上回った。

図表35. 【喫食状況別】 喫食場所（半生）（複数回答）（%）

		n	飲食店	自宅	野外で バーベキュー など	その他	覚えていない
全体		824	85.1	24.9	4.7	0.1	5.1
よく食べる		80	77.5	38.8	3.8	-	7.5
たまに食べる		436	85.8	29.1	6.4	0.2	4.6
以前は食べていたがやめた		308	86.0	15.3	2.6	-	5.2

(14) 食肉の安全性についての認識

食肉の安全性についての正誤問題での正答率は、「ハンバーグなどのひき肉料理は表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。(正解：×)」が94.6%と最も高く、次いで「食肉の種類を問わず表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。(正解：×)」が92.1%であった。

正答率が低かったものは、「食肉に関する食中毒により、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳障害を併発する等重症化することがある。(正解：○)」が30.4%、「食肉に関する食中毒により、筋肉を動かす運動神経が阻害され、手足の麻痺が起こるギランバレー症候群などを発症し重症化することがある。(正解：○)」が35.3%、「腸管出血性大腸菌（O157、O111等）と関係の深い食肉は牛肉である。(正解：○)」が35.5%であった。

図表74. 食肉の安全性についての認識

カテゴリ	正解	正答率 (%)
食肉は新鮮であれば生で食べても食中毒のリスクはない。	×	86.3
食肉の種類を問わず表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。	×	92.1
ハンバーグなどのひき肉料理は表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。	×	94.6
成型肉（肉塊や細切肉を結着剤でかためて形状を整えた食肉）のステーキは、中心部までよく加熱する必要がある。	○	45.9
子どもや高齢者など抵抗力の弱い人が、食肉を生又は加熱不十分な状態で食べると重篤な食中毒になるおそれがある。	○	63.0
食肉に関する食中毒により、筋肉を動かす運動神経が阻害され、手足の麻痺が起こるギランバレー症候群などを発症し重症化することがある。	○	35.3
食肉に関する食中毒により、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳障害を併発する等重症化することがある。	○	30.4
カンピロバクター食中毒は、生又は加熱不十分な鶏肉が原因で起こることが多い。	○	42.6
腸管出血性大腸菌（O157、O111等）と関係の深い食肉は牛肉である。	○	35.5

【喫食状況別（生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「食肉の種類を問わず表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。（正解：×）」、「食肉は新鮮であれば生で食べても食中毒のリスクはない。（正解：×）」が、全体を大きく下回った。

図表75. 【喫食状況別（生）】 食肉の安全性についての認識 正答率（％）

	全体	よく食べる	たまに食べる	が以前は食べていた	食べたことはない
n	1,500	85	454	382	579
食肉は新鮮であれば生で食べても食中毒のリスクはない。	86.3	67.1	83.7	88.5	89.6
食肉の種類を問わず表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。	92.1	76.5	89.6	92.4	96.0
ハンバーグなどのひき肉料理は表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。	94.6	85.9	91.9	96.1	97.1
成型肉（肉塊や細切肉を結着剤でかためて形状を整えた食肉）のステーキは、中心部までよく加熱する必要がある。	45.9	51.8	40.1	53.9	44.2
子どもや高齢者など抵抗力の弱い人が、食肉を生又は加熱不十分な状態で食べると重篤な食中毒になるおそれがある。	63.0	56.5	61.0	70.9	60.3
食肉に関する食中毒により、筋肉を動かす運動神経が阻害され、手足の麻痺が起こるギランバレー症候群などを発症し重症化することがある。	35.3	35.3	31.3	41.4	34.4
食肉に関する食中毒により、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳障害を併発する等重症化することがある。	30.4	25.9	27.1	35.3	30.4
カンピロバクター食中毒は、生又は加熱不十分な鶏肉が原因で起こることが多い。	42.6	40.0	38.1	49.2	42.1
腸管出血性大腸菌（O157、O111等）と関係の深い食肉は牛肉である。	35.5	32.9	28.2	39.3	39.2

【喫食状況別（半生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「食肉は新鮮であれば生で食べても食中毒のリスクはない。（正解：×）」、「カンピロバクター食中毒は、生又は加熱不十分な鶏肉が原因で起こることが多い。（正解：○）」、「食肉に関する食中毒により、筋肉を動かす運動神経が阻害され、手足の麻痺が起こるギランバレー症候群などを発症し重症化することがある。（正解：○）」、「食肉に関する食中毒により、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳障害を併発する等重症化することがある。（正解：○）」、が、全体を大きく下回った。

図表76. 【喫食状況別（半生）】 食肉の安全性についての認識 正答率（%）

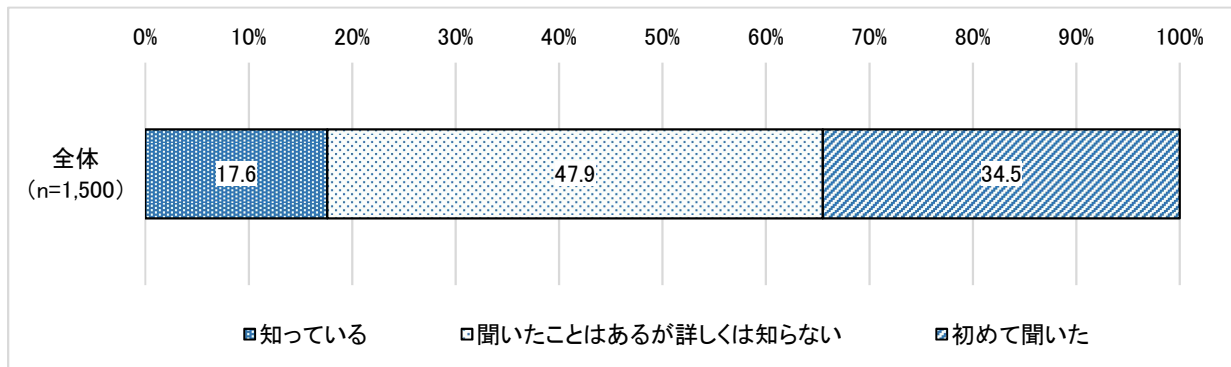
	全体	よく 食べる	たま に食 べる	が 以 前 は 食 べ て い た	食 べ た こ と は な い
n	1,500	80	436	308	676
食肉は新鮮であれば生で食べても食中毒のリスクはない。	86.3	67.5	82.8	88.6	89.6
食肉の種類を問わず表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。	92.1	78.7	87.4	93.2	96.2
ハンバーグなどのひき肉料理は表面が加熱されていれば内部は生でも安全である。	94.6	90.0	90.4	96.8	96.9
成型肉（肉塊や細切肉を結着剤でかためて形状を整えた食肉）のステーキは、中心部までよく加熱する必要がある。	45.9	50.0	38.8	49.7	48.2
子どもや高齢者など抵抗力の弱い人が、食肉を生又は加熱不十分な状態で食べると重篤な食中毒になるおそれがある。	63.0	42.5	61.7	69.5	63.3
食肉に関する食中毒により、筋肉を動かす運動神経が阻害され、手足の麻痺が起こるギランバレー症候群などを発症し重症化することがある。	35.3	21.3	30.7	42.9	36.4
食肉に関する食中毒により、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳障害を併発する等重症化することがある。	30.4	20.0	26.8	37.0	30.9
カンピロバクター食中毒は、生又は加熱不十分な鶏肉が原因で起こることが多い。	42.6	31.3	39.7	48.7	43.0
腸管出血性大腸菌（O157、O111等）と関係の深い食肉は牛肉である。	35.5	26.3	30.3	39.3	38.3

(15) 食肉に関する食中毒菌・ウイルスの認知

ア カンピロバクター

カンピロバクターの認知は、「知っている」が17.6%、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」が47.9%、「初めて聞いた」が34.5%であった。

図表77. カンピロバクターの認知



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」では「女性」(52.8%)が「男性」(44.0%)よりも高く、特に「女性50代」が61.7%と、全体(47.9%)を大きく上回った。

「初めて聞いた」では「女性」(28.6%)が「男性」(39.2%)よりも低く、特に「女性50代」が24.2%と、全体(34.5%)を大きく下回った。

図表78. 【性別・年代別】カンピロバクターの認知 (%)

		n	知 っ て い る	詳 聞 い く た は こ 知 ら な あ い る が	初 め て 聞 い た
全体		1,500	17.6	47.9	34.5
性別	男性	832	16.8	44.0	39.2
	女性	668	18.6	52.8	28.6
年代別	20代	276	23.9	40.9	35.1
	30代	300	20.0	45.7	34.3
	40代	326	16.9	49.4	33.7
	50代	324	13.6	52.8	33.6
	60代	274	14.2	50.0	35.8
	性年代別	男性20代	142	22.5	40.1
男性30代		150	18.0	42.0	40.0
男性40代		176	17.6	44.3	38.1
男性50代		196	13.3	46.9	39.8
男性60代		168	14.3	45.2	40.5
女性20代		134	25.4	41.8	32.8
女性30代		150	22.0	49.3	28.7
女性40代		150	16.0	55.3	28.7
女性50代		128	14.1	61.7	24.2
女性60代		106	14.2	57.5	28.3

【喫食状況別（生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が44.7%と、全体（17.6%）を大きく上回り、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」、「初めて聞いた」は全体を大きく下回った。

図表79. 【喫食状況別（生）】 カンピロバクターの認知（%）

	n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ と は 知 ら な い が	初 め て 聞 い た
全体	1,500	17.6	47.9	34.5
よく食べる	85	44.7	32.9	22.4
たまに食べる	454	20.0	45.8	34.1
以前は食べていたがやめた	382	18.3	50.8	30.9
食べたことはない	579	11.2	49.9	38.9

【喫食状況別（半生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が36.3%と、全体（17.6%）を大きく上回り、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」は37.5%と、全体（47.9%）を大きく下回った。

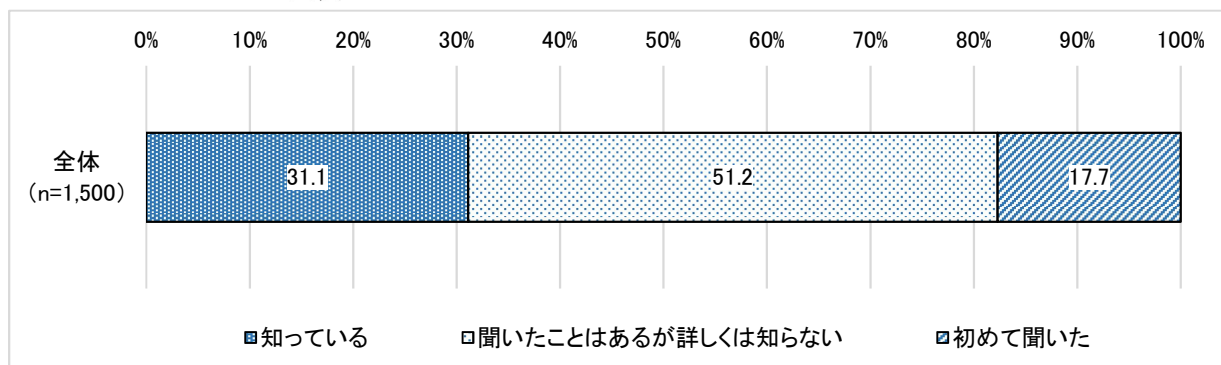
図表80. 【喫食状況別（半生）】 カンピロバクターの認知（%）

	n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ と は 知 ら な い が	初 め て 聞 い た
全体	1,500	17.6	47.9	34.5
よく食べる	80	36.3	37.5	26.3
たまに食べる	436	19.5	46.3	34.2
以前は食べていたがやめた	308	16.2	54.5	29.2
食べたことはない	676	14.8	47.2	38.0

イ 腸管出血性大腸菌（O157、O111 等）

腸管出血性大腸菌（O157、O111 等）の認知は、「知っている」が31.1%、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」が51.2%、「初めて聞いた」が17.7%であった。

図表81. 腸管出血性大腸菌（O157、O111 等）の認知



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」では「女性」（53.4%）が「男性」（49.4%）よりも高く、「40代」、「50代」、「60代」が男女ともに5割を超えた。

「知っている」では男女の大きな差異はみられなかったが、年代別にみると「30代」が男女ともに高い傾向にあった。

図表82. 【性別・年代別】 腸管出血性大腸菌（O157、O111 等）の認知 (%)

		n	知っている	詳しいことは知らないが	初めて聞いた
全体		1,500	31.1	51.2	17.7
性別	男性	832	31.5	49.4	19.1
	女性	668	30.7	53.4	15.9
年代別	20代	276	26.4	47.8	25.7
	30代	300	36.7	46.7	16.7
	40代	326	32.2	52.1	15.6
	50代	324	31.2	55.2	13.6
	60代	274	28.5	53.6	17.9
性別年代別	男性20代	142	26.1	47.2	26.8
	男性30代	150	37.3	44.7	18.0
	男性40代	176	31.8	51.7	16.5
	男性50代	196	32.7	52.0	15.3
	男性60代	168	29.2	50.0	20.8
	女性20代	134	26.9	48.5	24.6
	女性30代	150	36.0	48.7	15.3
	女性40代	150	32.7	52.7	14.7
	女性50代	128	28.9	60.2	10.9
	女性60代	106	27.4	59.4	13.2

【喫食状況別（生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が44.7%と、全体（31.1%）を大きく上回った。

図表83. 【喫食状況別（生）】 腸管出血性大腸菌（O157、O111等）の認知（%）

	n	知っている	詳しく聞いたことはあるが	初めて聞いた
全体	1,500	31.1	51.2	17.7
よく食べる	85	44.7	42.4	12.9
たまに食べる	454	34.1	48.5	17.4
以前は食べていたがやめた	382	37.7	49.0	13.4
食べたことはない	579	22.5	56.1	21.4

【喫食状況別（半生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が43.8%と、全体（31.1%）を大きく上回り、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」は40.0%と、全体（51.2%）を大きく下回った。

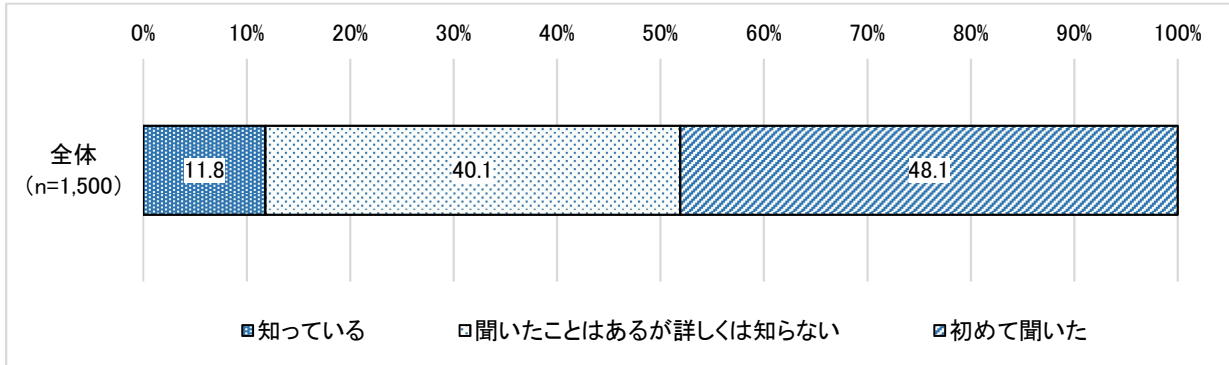
図表84. 【喫食状況別（半生）】 腸管出血性大腸菌（O157、O111等）の認知（%）

	n	知っている	詳しく聞いたことはあるが	初めて聞いた
全体	1,500	31.1	51.2	17.7
よく食べる	80	43.8	40.0	16.3
たまに食べる	436	34.4	50.9	14.7
以前は食べていたがやめた	308	34.7	49.0	16.2
食べたことはない	676	25.9	53.7	20.4

ウ E 型肝炎ウイルス

E型肝炎ウイルスの認知は、「知っている」が11.8%、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」が40.1%、「初めて聞いた」が48.1%であった。

図表85. E型肝炎ウイルスの認知



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「初めて聞いた」では男女の大きな差異はみられなかったが、「女性50代」が59.4%と、全体(48.1%)を大きく上回った。また、「女性20代」が38.1%と、全体を大きく下回った。「聞いたことはあるが詳しくは知らない」ではいずれも大きな差異はみられなかった。

図表86. 【性別・年代別】 E型肝炎ウイルスの認知 (%)

		n	知 っ て い る	詳 聞 し く た は こ 知 と ら は な あ い る が	初 め て 聞 い た
全体		1,500	11.8	40.1	48.1
性別	男性	832	13.7	39.2	47.1
	女性	668	9.4	41.3	49.3
年代別	20代	276	18.1	40.6	41.3
	30代	300	11.7	39.3	49.0
	40代	326	8.3	43.9	47.9
	50代	324	11.1	37.0	51.9
	60代	274	10.6	39.8	49.6
	性別年代別	男性20代	142	16.9	38.7
男性30代		150	16.0	35.3	48.7
男性40代		176	11.4	44.3	44.3
男性50代		196	13.8	39.3	46.9
男性60代		168	11.3	37.5	51.2
女性20代		134	19.4	42.5	38.1
女性30代		150	7.3	43.3	49.3
女性40代		150	4.7	43.3	52.0
女性50代		128	7.0	33.6	59.4
女性60代		106	9.4	43.4	47.2

【喫食状況別（生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が32.9%と、全体（11.8%）を大きく上回り、「初めて聞いた」は36.5%と、全体（48.1%）を大きく下回った。

図表87. 【喫食状況別（生）】 E型肝炎ウイルスの認知（%）

	n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ と は あ る が	初 め て 聞 い た
全体	1,500	11.8	40.1	48.1
よく食べる	85	32.9	30.6	36.5
たまに食べる	454	13.2	43.2	43.6
以前は食べていたがやめた	382	10.7	45.0	44.2
食べたことはない	579	8.3	35.9	55.8

【喫食状況別（半生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が27.5%と、全体（11.8%）を大きく上回った。

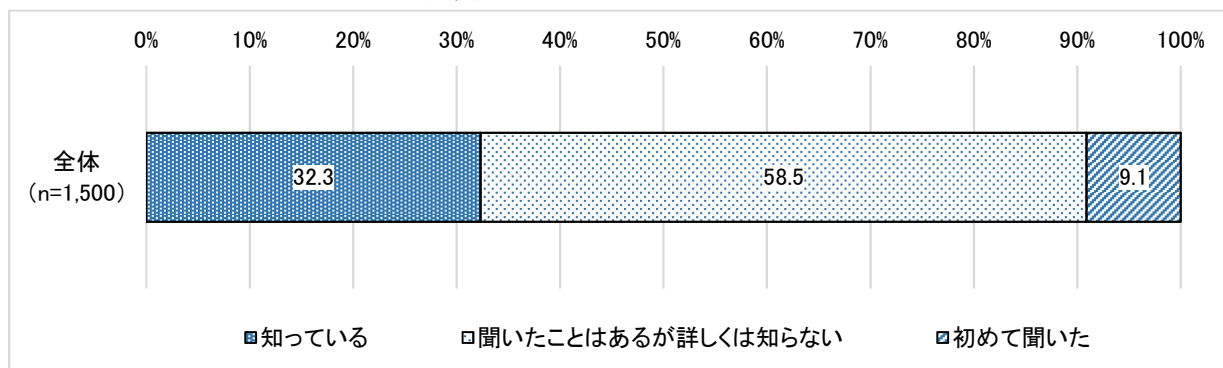
図表88. 【喫食状況別（半生）】 E型肝炎ウイルスの認知（%）

	n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ と は あ る が	初 め て 聞 い た
全体	1,500	11.8	40.1	48.1
よく食べる	80	27.5	32.5	40.0
たまに食べる	436	13.8	45.0	41.3
以前は食べていたがやめた	308	9.7	46.1	44.2
食べたことはない	676	9.6	35.2	55.2

エ サルモネラ属菌

サルモネラ属菌の認知は、「知っている」が 32.3%、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」が 58.5%、「初めて聞いた」が 9.1%であった。

図表89. サルモネラ属菌の認知



【性別・年代別】

性別・年代別にみると、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」では「20代」が男女ともに低く、特に「男性20代」が 45.1%と、全体 (58.5%) を大きく下回った。「知っている」では「60代」が男女ともに高かった。「初めて聞いた」では「20代」が男女ともに高く、特に「男性20代」が 23.9%と、全体 (9.1%) を大きく上回った。

図表90. 【性別・年代別】 サルモネラ属菌の認知 (%)

		n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ 知 と ら は な あ い る が	初 め て 聞 い た
全体		1,500	32.3	58.5	9.1
性別	男性	832	31.9	57.2	10.9
	女性	668	32.9	60.2	6.9
年代別	20代	276	30.4	48.9	20.7
	30代	300	31.3	56.7	12.0
	40代	326	29.1	65.0	5.8
	50代	324	34.6	61.7	3.7
	60代	274	36.5	58.8	4.7
性 年 代 別	男性20代	142	31.0	45.1	23.9
	男性30代	150	30.0	55.3	14.7
	男性40代	176	27.8	64.8	7.4
	男性50代	196	34.7	60.2	5.1
	男性60代	168	35.1	57.7	7.1
	女性20代	134	29.9	53.0	17.2
	女性30代	150	32.7	58.0	9.3
	女性40代	150	30.7	65.3	4.0
	女性50代	128	34.4	64.1	1.6
	女性60代	106	38.7	60.4	0.9

【喫食状況別（生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が50.6%と、全体（32.3%）を大きく上回り、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」は41.2%と、全体（58.5%）を大きく下回った。

図表91. 【喫食状況別（生）】 サルモネラ属菌の認知（%）

	n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ と は 知 ら な い が	初 め て 聞 い た
全体	1,500	32.3	58.5	9.1
よく食べる	85	50.6	41.2	8.2
たまに食べる	454	36.6	55.7	7.7
以前は食べていたがやめた	382	37.4	56.0	6.5
食べたことはない	579	23.0	64.9	12.1

【喫食状況別（半生）】

喫食状況別にみると、「よく食べる」では「知っている」が42.5%と、全体（32.3%）を大きく上回った。

図表92. 【喫食状況別（半生）】 サルモネラ属菌の認知（%）

	n	知 っ て い る	詳 聞 し い く た は こ と は 知 ら な い が	初 め て 聞 い た
全体	1,500	32.3	58.5	9.1
よく食べる	80	42.5	51.2	6.3
たまに食べる	436	37.2	55.7	7.1
以前は食べていたがやめた	308	35.7	57.5	6.8
食べたことはない	676	26.5	61.7	11.8